

● 巾着網（中部標本船）

- マイワシは、1年を通して漁獲がなかった（図1）
- カタクチイワシは、例年漁獲量が少ない12月にまとまった漁獲があった（図2）

● 機船船びき網（南部標本組合）

- イワシシラスは、10月を除いて通年平年並みから平年を下回る漁獲量であった（図3）
- イカナゴは、資源保護・回復の取組として自主休漁の措置がとられた（図4）

図1

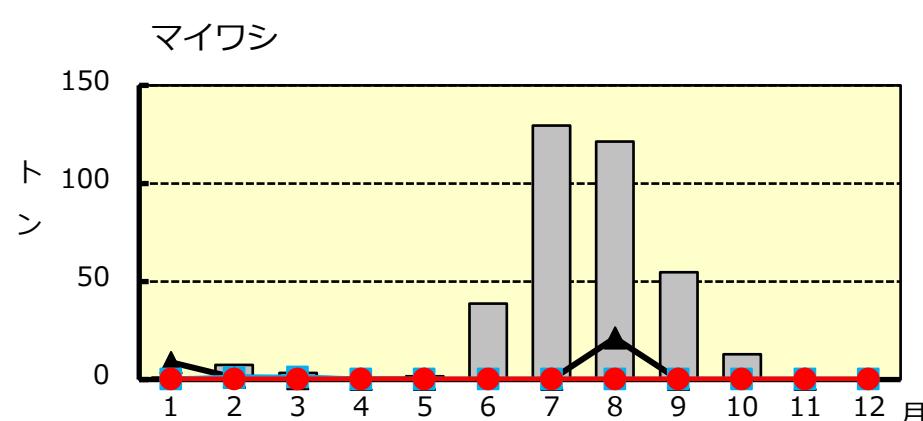


図2

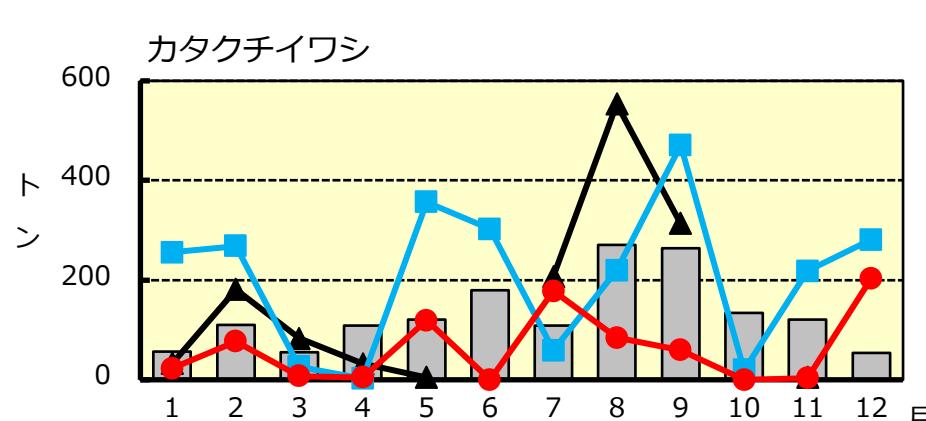


図3

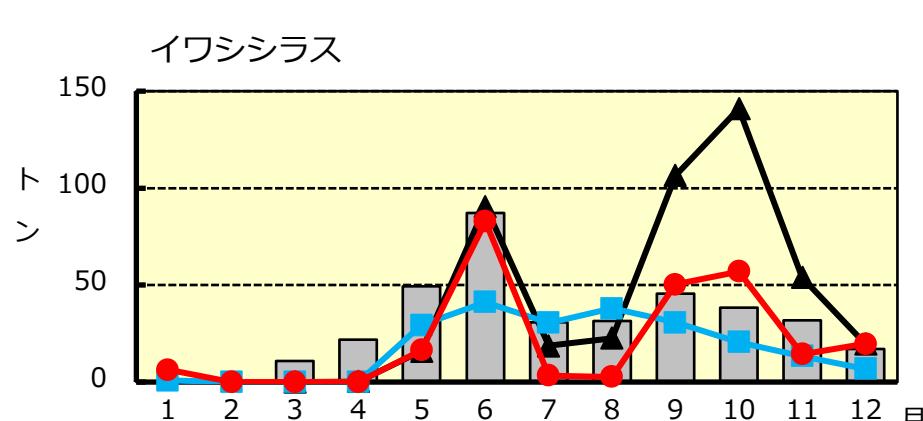
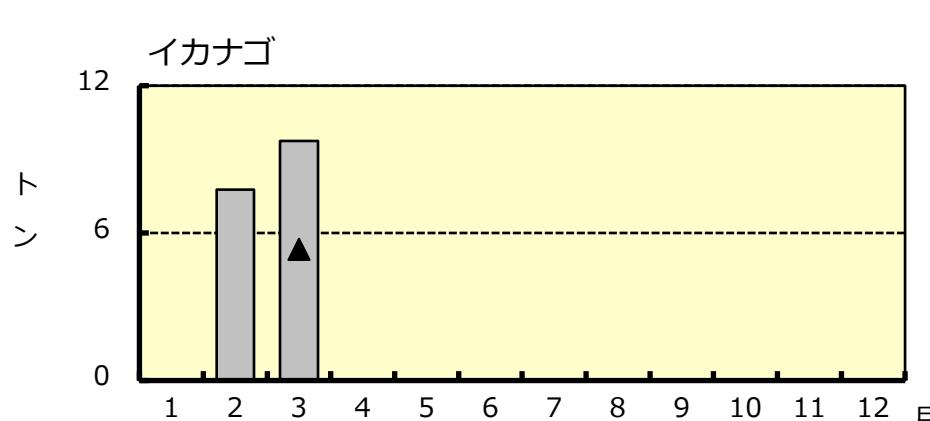


図4



● 小型底びき網

石臼網（中部標本組合）

- した類は、4,6月を除いて平年並みか平年を上回る漁獲があった（図5）
- マコガレイは、通年平年を下回る漁獲量であった（図6）
- メイタガレイは、5月に平年を大きく上回る漁獲量であった（図7）
- ヒラメは、3,7,12月を除いて平年並みか平年を上回る漁獲があった（図8）
- ねずつぼ類（がっちょ）は、5,9月に平年を上回る漁獲量であった（図9）
- マゴチは、通年平年並みか平年を上回る漁獲量であった（図10）
- オニオコゼは、通年平年並みか平年を上回る漁獲量であった（図11）
- ガザミは、近年同様に通年低調な漁獲量であった（図12）
- クマエビ（あしあか）は、通年9月から12月にかけて平年を大きく上回る漁獲が続いた（図13）

図5

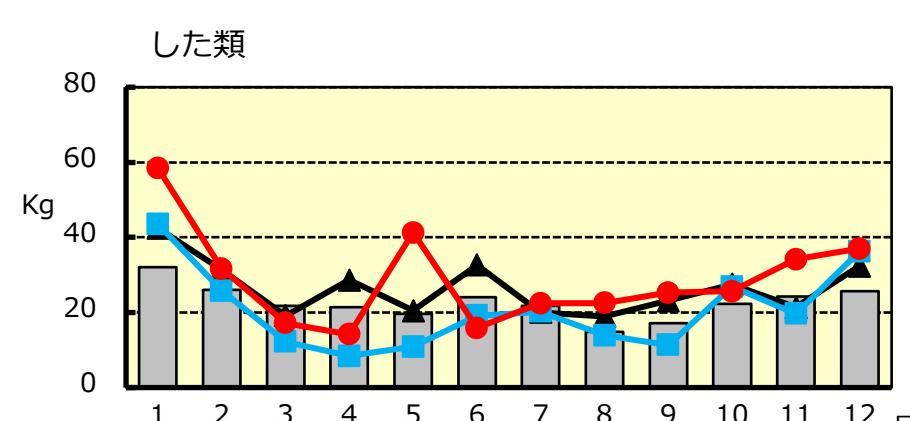


図6

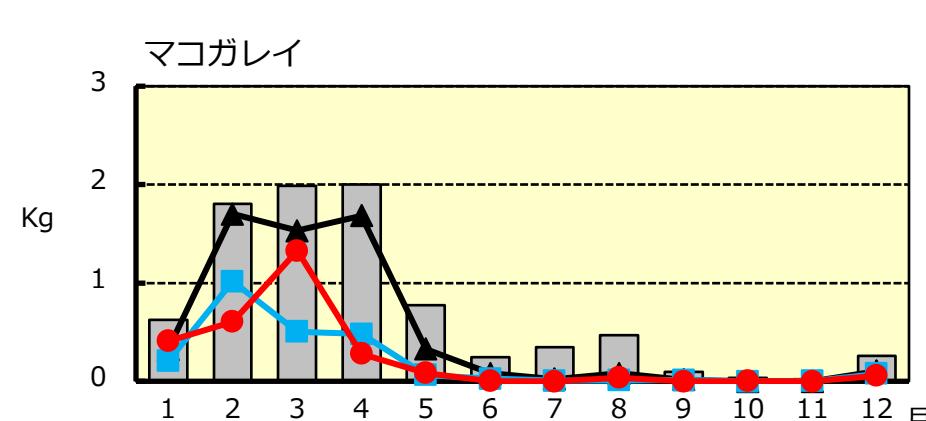


図7

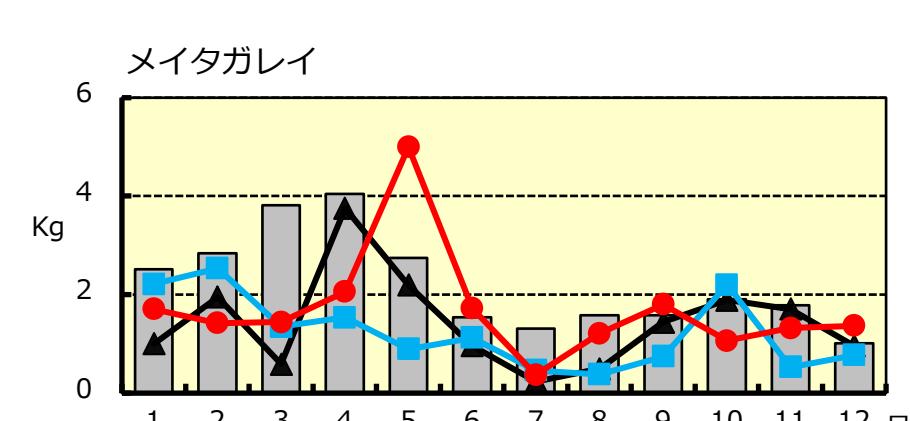
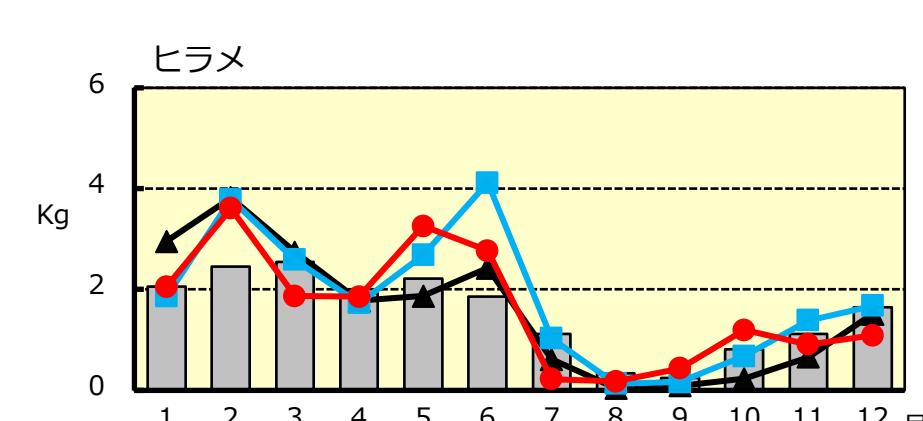


図8



1日1隻当たりの漁獲量(kg)を示す

注: 図1から図4は月漁獲量(トン)を示す

■ 平年値

● 2025年

◆ 2024年

▲ 2023年

※平年値は2010年から2019年の平均値

○ヨシエビ（しらさ）は、10月を除いて平年を下回る漁獲量であった（図14）

○小えび類は、通年平年を下回る漁獲量であった（図15）

○シャコは、5月を除いて平年を下回る漁獲量であった（図16）

○テナガダコは、通年低調な漁獲が続いた（図17）

○こういか類は、通年平年並みか平年を下回る漁獲量であった（図18）

○アカガイは、1,2月を除いて平年並みか平年を上回る漁獲が続いた（図19）

○トリガイは、7月以降漁獲がほとんどなかった（図20）

※アカガイ、トリガイは4月下旬から6月上旬にかけて貝毒による出荷自主規制が行われた。トリガイは資源管理の取組の一環で11月から1月末にかけて禁漁となっている。

図9

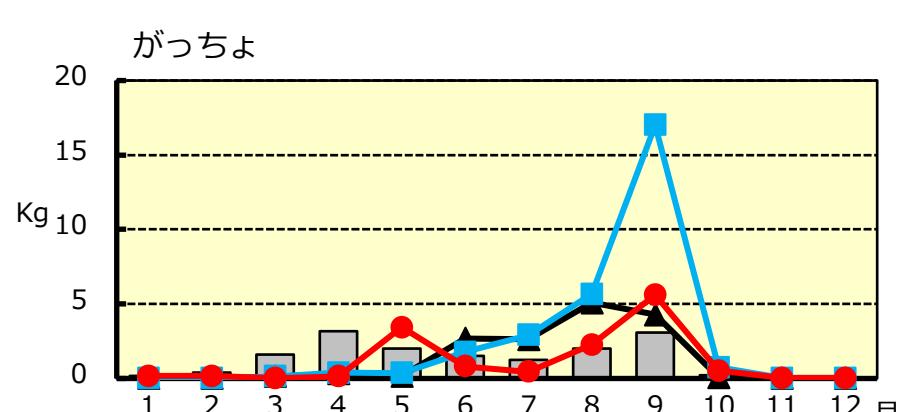


図11

図10

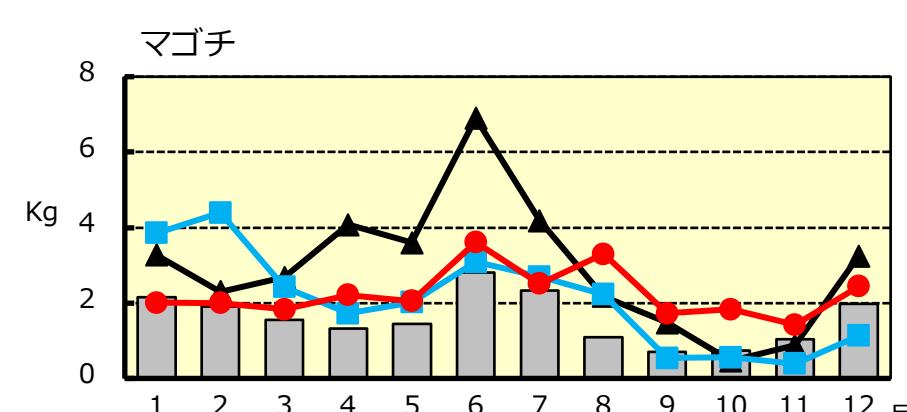


図12

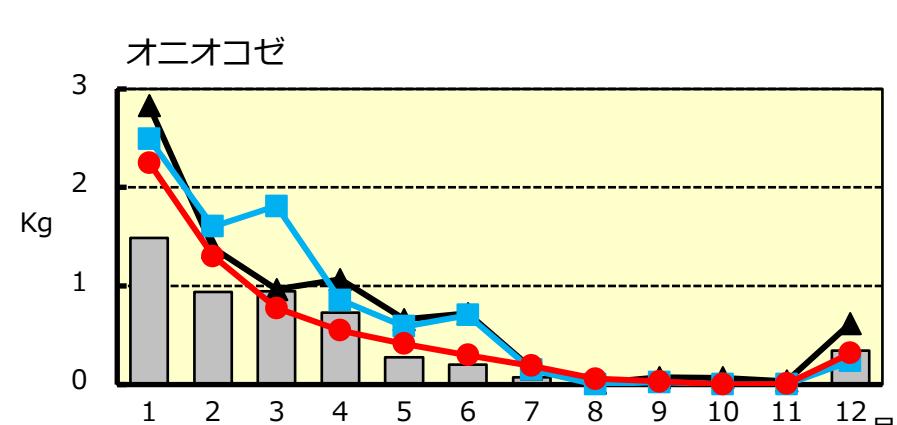


図13

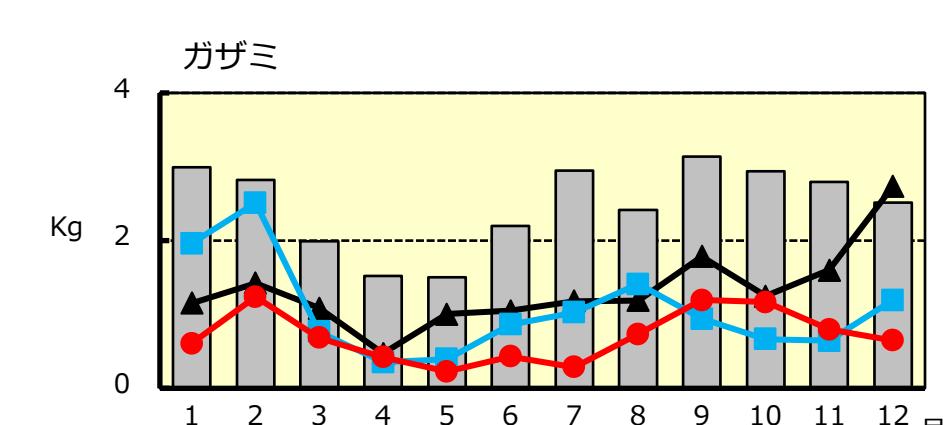


図14

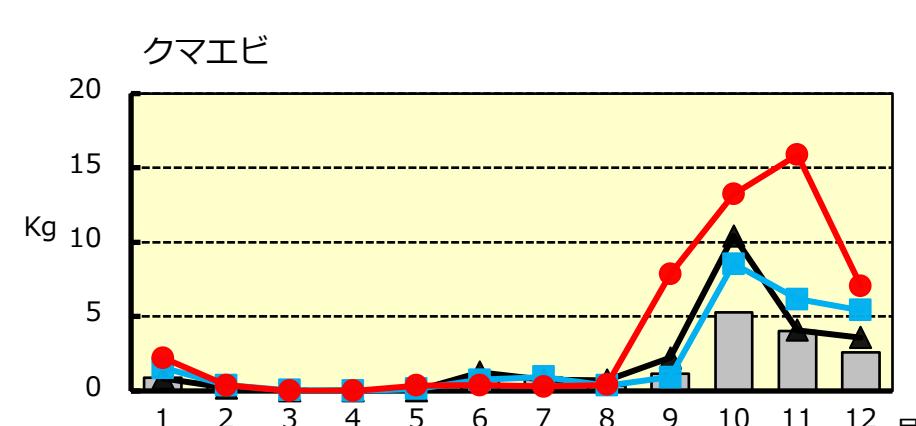


図15

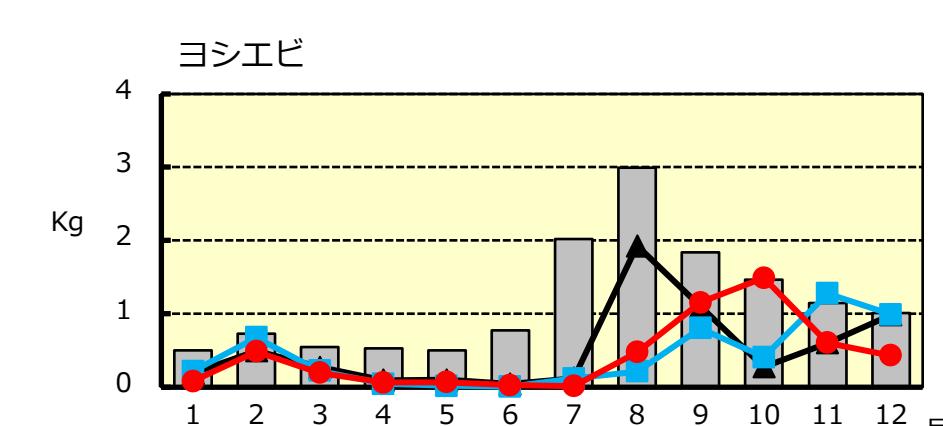


図16

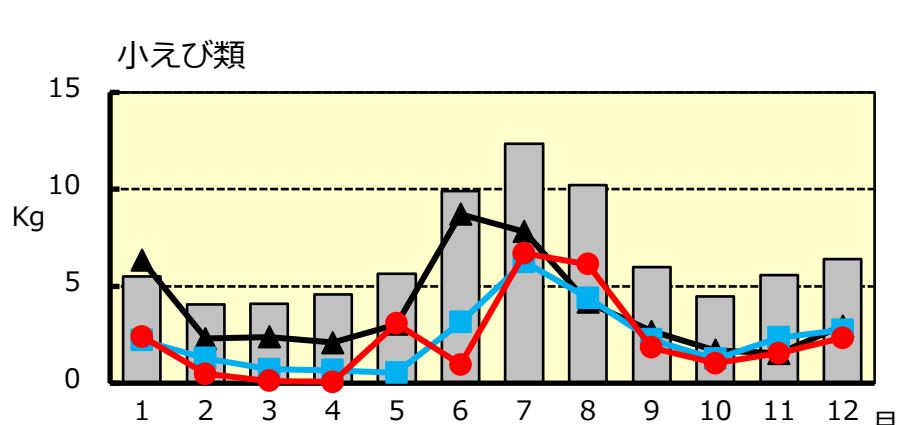


図17

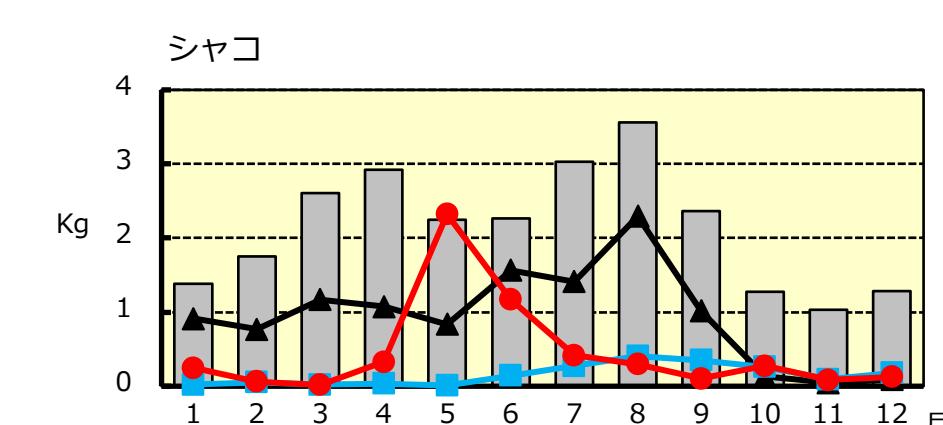


図18

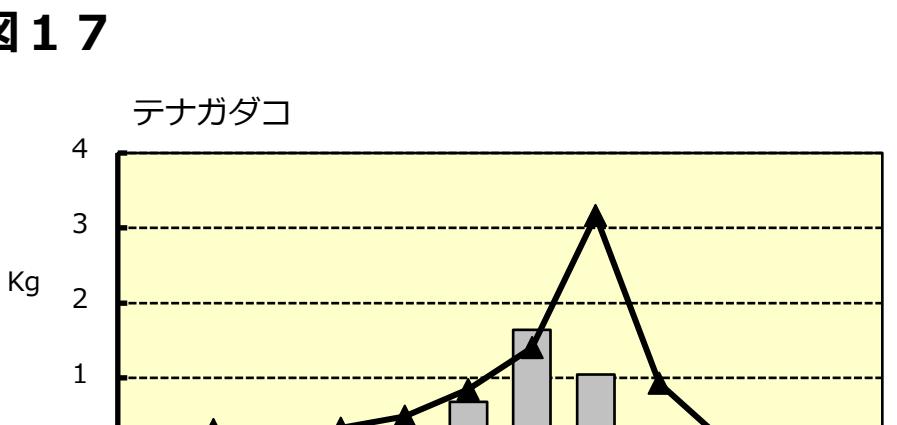
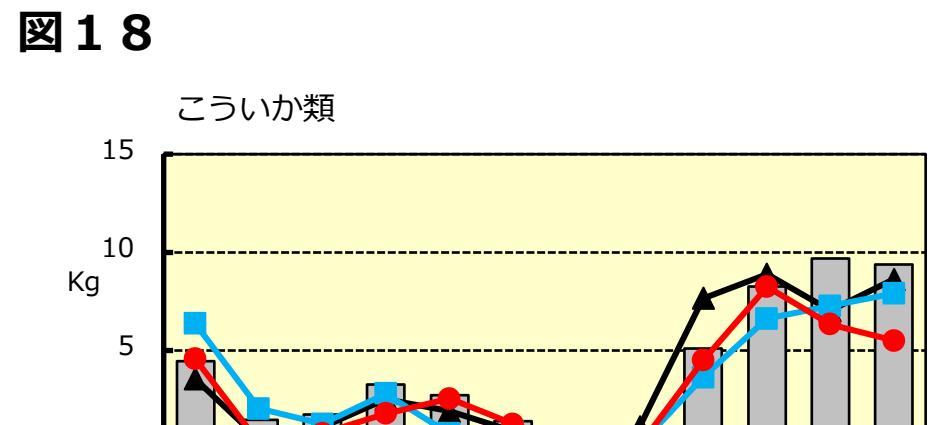


図19



● 小型底びき網

板びき網（中部標本組合）

- コノシロは、6,8月に平年を上回る漁獲があった（図21）
- マサバは、5月を除いて低調な漁獲が続いた（図22）
- マダイは、4月を除いて平年並みか平年を上回る漁獲が続いた（図23）
- クロダイは、12月を除いて平年並みか平年を上回る漁獲が続いた（図24）
- スズキは、1月から4月にかけて平年を大きく上回る漁獲があった（図25）
- ハモは、8月から9月にかけて平年を大きく上回る漁獲があった（図26）
- シログチは、通年低調な漁獲が続いた（図27）
- かわはぎ類は、5月に平年を大きく上回る漁獲があった（図28）
- タチウオは、9月を除いて平年を下回る漁獲量であった（図29）
- マナガツオは、10月に平年を大きく上回る漁獲があった（図30）
- マダコは、6月から9月にかけて平年並みか平年を下回る漁獲が続いた（図31）
- ジンドウイカ（ひいか）は、7月を除いて平年並みか平年を下回る漁獲が続いた（図32）

図21

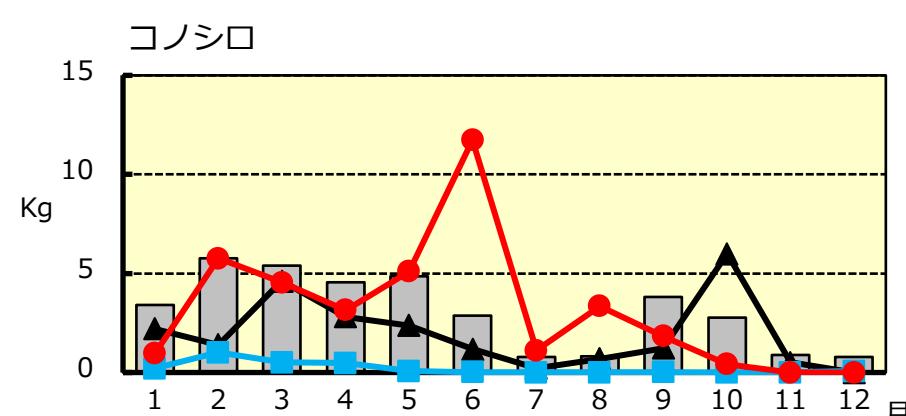


図22

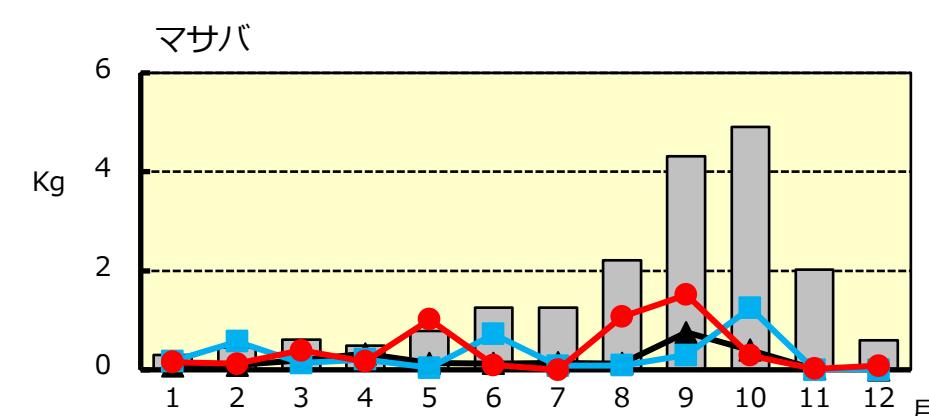


図23

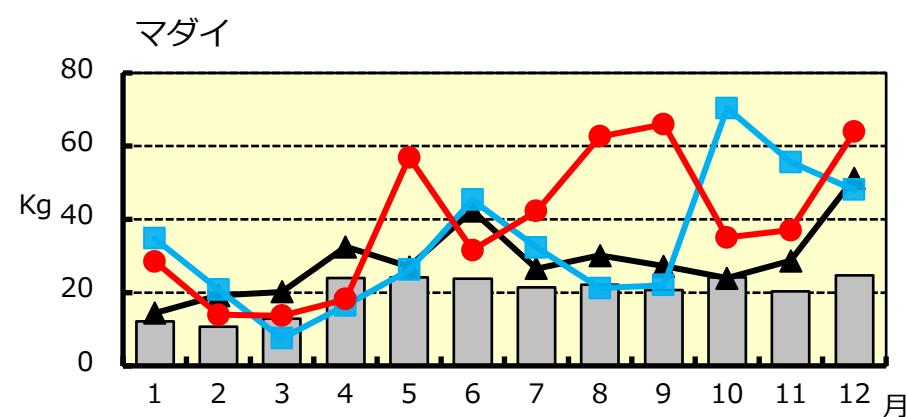


図24

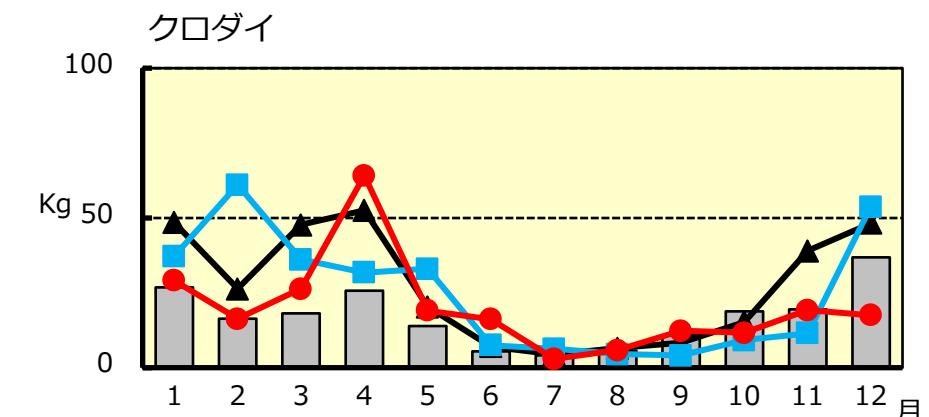


図25

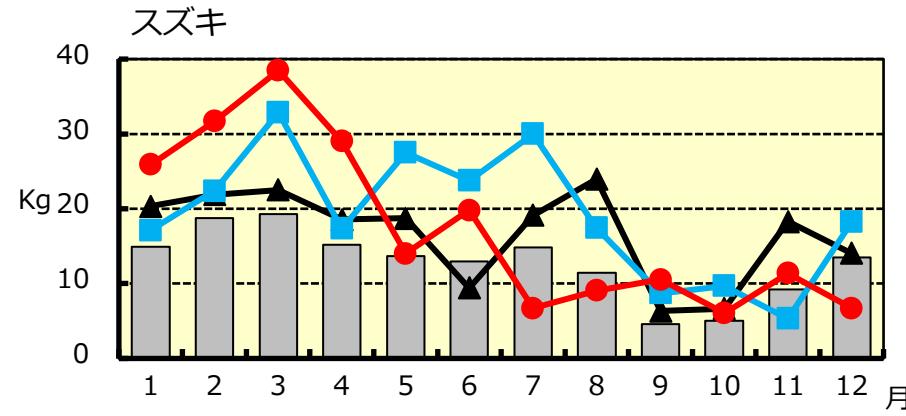


図26

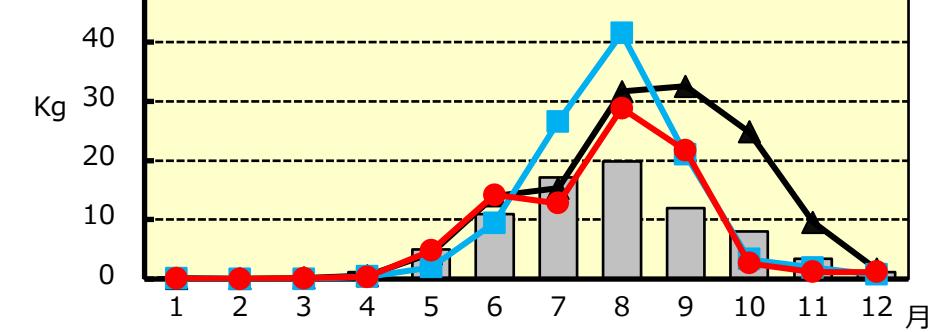


図27

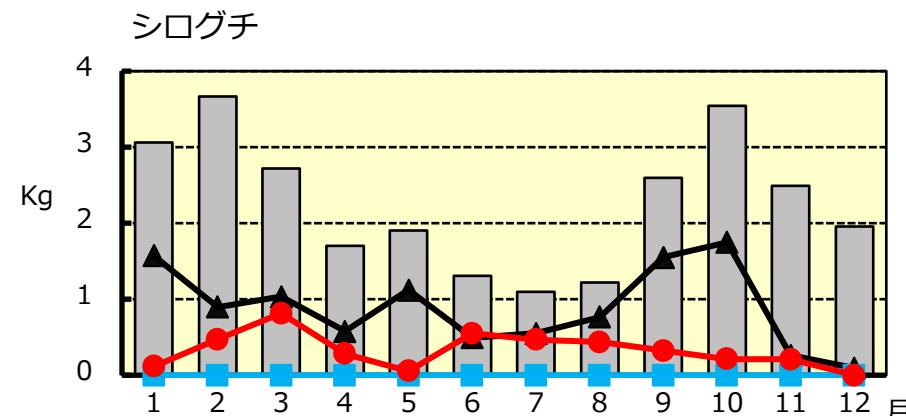


図28

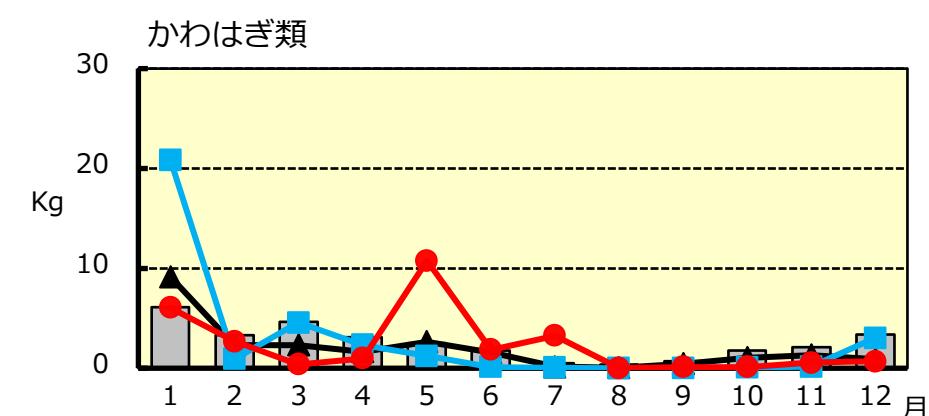


図29

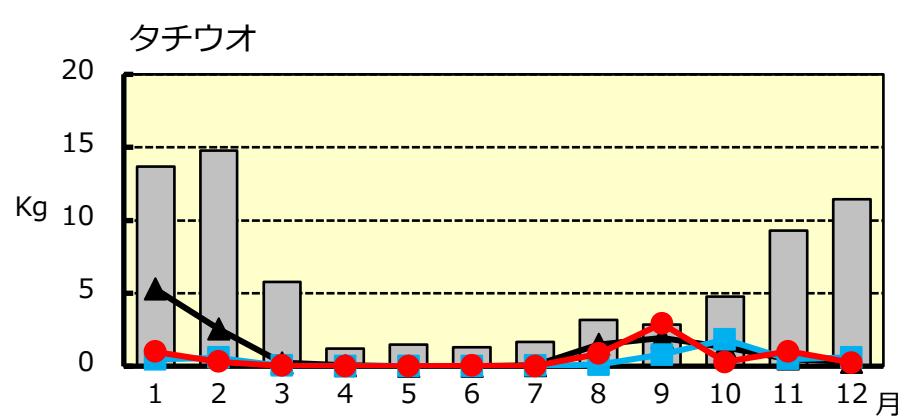
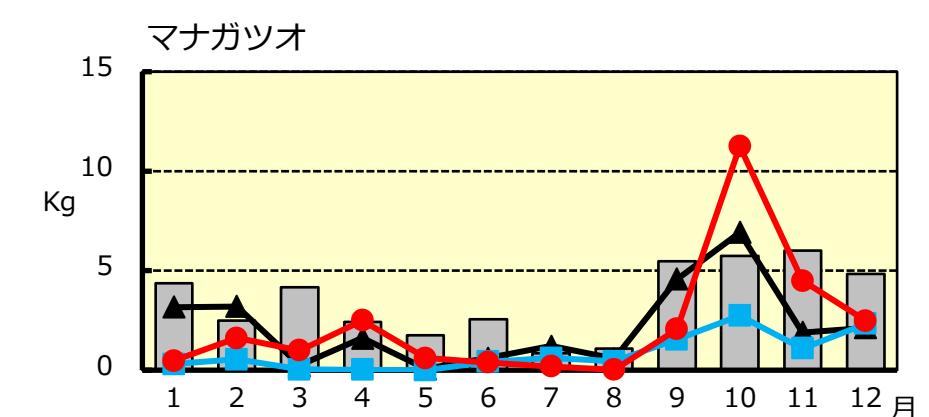


図30



1日1隻当たりの漁獲量(kg)を示す

■ 年平均

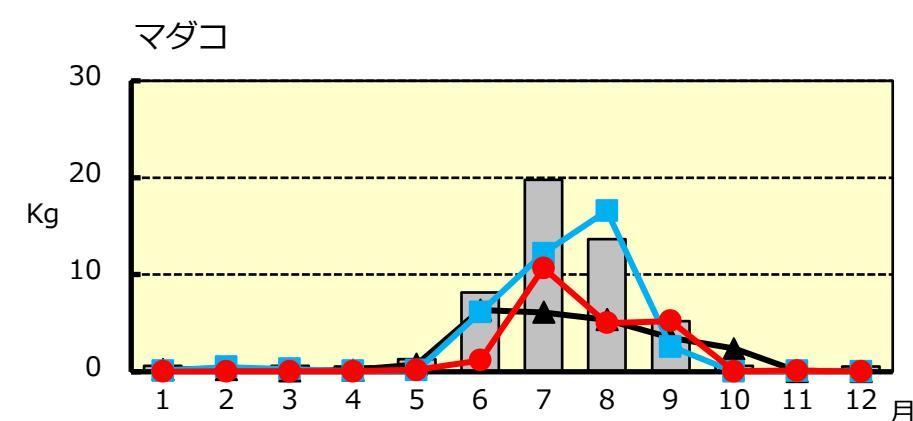
—●— 2025年

—◆— 2024年

▲ 2023年

* 年平均値は2010年から2019年の平均値

図3 1



板びき網（南部標本組合）

- あじ類は、1月から4月にかけて平年を上回る漁獲が続いた（図33）
- ヒラメは、通年好調な漁獲が続いた（図34）
- ハモは、4月から漁獲が増加し、9月まで平年並みか平年を上回る漁獲が続いた（図35）
- マダイは、5月を除いて平年並みか平年を上回る漁獲が続いた（図36）
- カワハギは、1月を除いて低調な漁獲が続いた（図37）
- ウマヅラハギは、2月から3月に平年を下回る漁獲量であった（図38）
- マダコは、最盛期である6月から8月にかけて平年を下回る漁獲が続いた（図39）
- こういか類は、5,6月を除いて平年を下回る漁獲量であった（図40）

図3 2

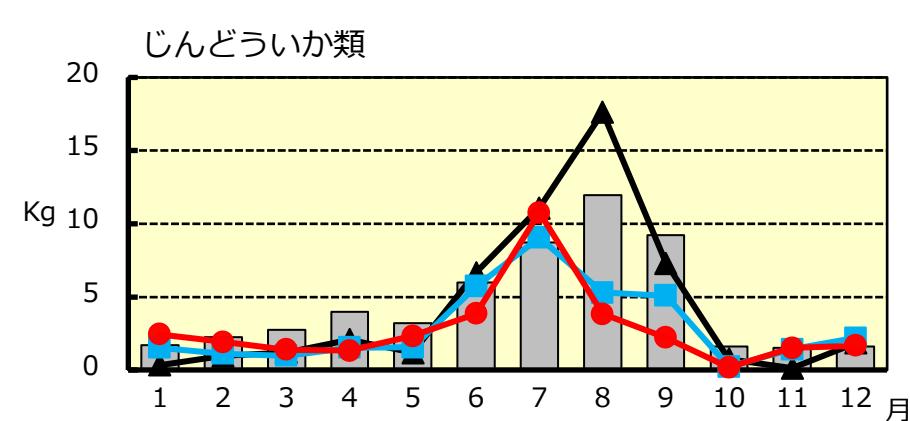


図3 3

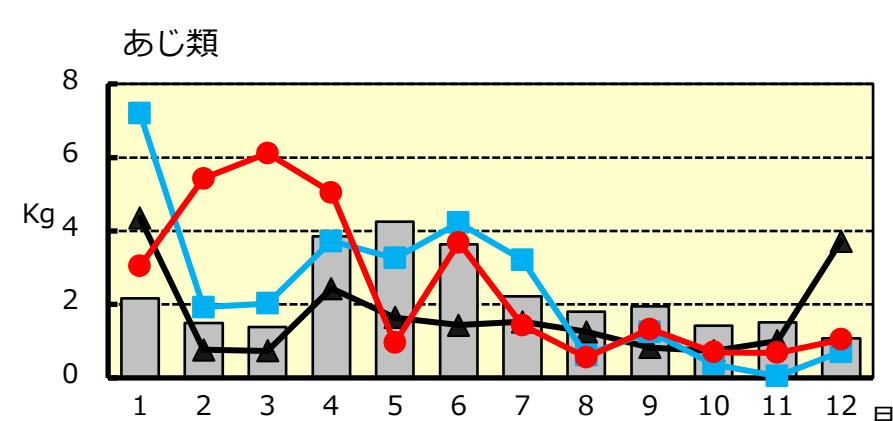


図3 5

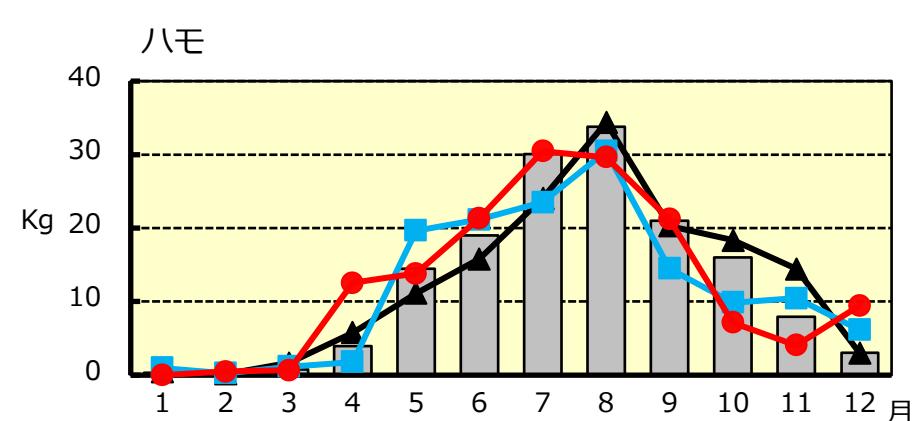


図3 4

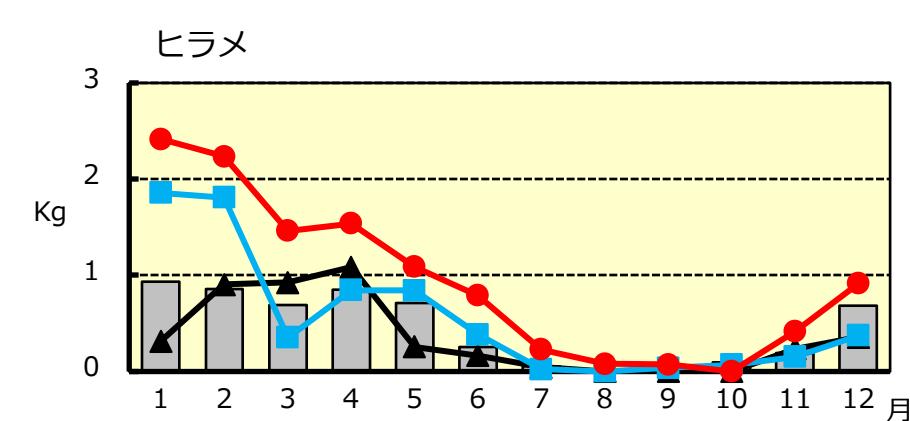


図3 6

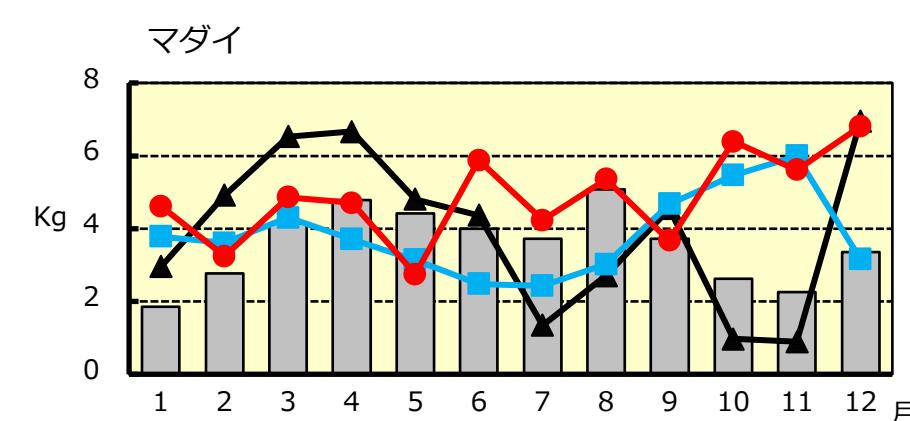


図3 7

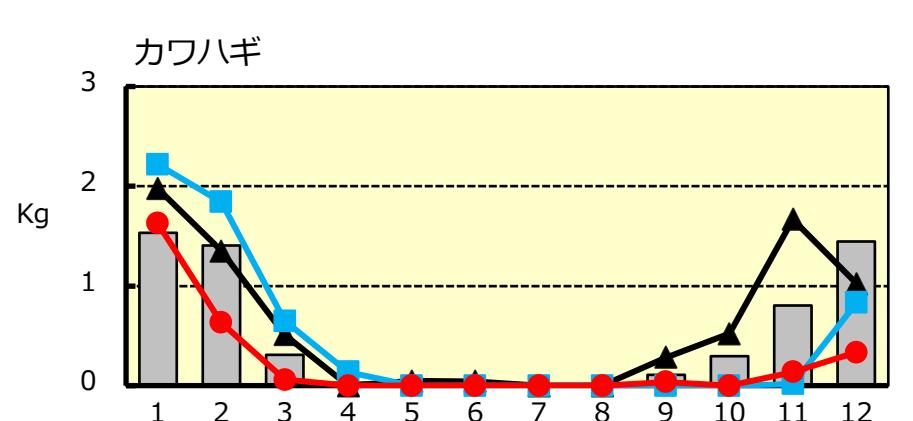


図3 8

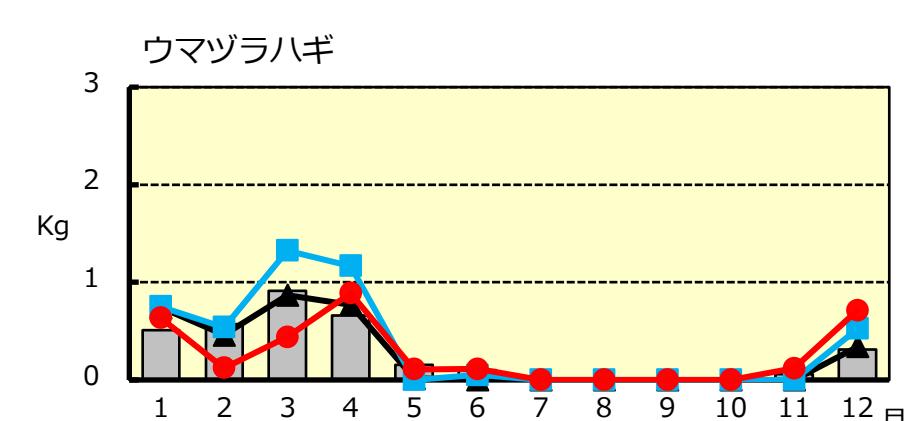


図3 9

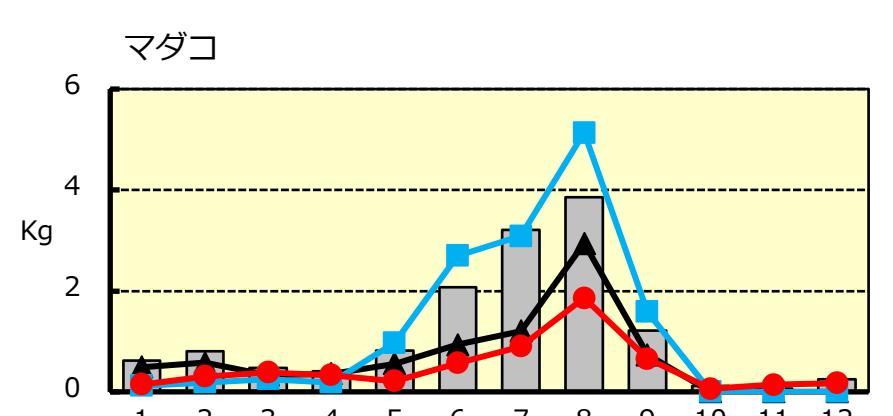
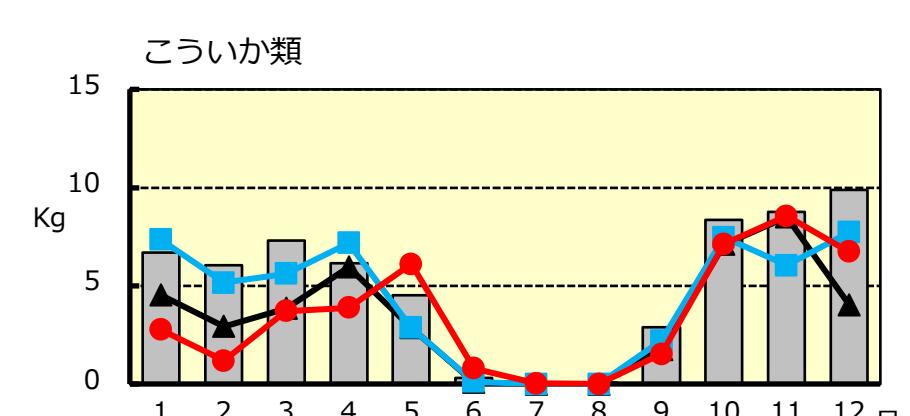


図3 10



1日1隻当たりの漁獲量(kg)を示す



平年値 2025年



2024年



2023年

※平年値は2010年から2019年の平均値